

平成 28 年 11 月 1 日

関係各位

福島県訪問リハビリテーション研究会
代表 風岡 都

第 7 回福島県訪問リハビリテーション研修会のご案内

拝啓

秋霜の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本研究会は、①訪問リハビリテーション従事者のネットワーク確立の為の基盤作り、②訪問リハビリテーションの質の向上を目的とした研修会の開催を活動目的として、理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の 3 士会共同により平成 22 年に設立され、研修会を実施しております。

年々変化する医療介護保険の情勢の下、入院日数の短縮化における在宅におけるリハビリテーションの関わり方を学んでいただきたいと医師や看護師の方々を講師にお招きしました。また、リハビリテーションのあり方として「活動と参加」の重要性が言われています。そのような中、在宅部門のリハビリテーション従事者として、自分たちが求められている役割を知り、どのように活動していくかを学んでいただきたいと考え研修を企画しました。実り多い 2 日間としていきたいと思っております。

本研修会の趣旨をご理解いただき、多数の皆さまにご参加いただけますようご案内申し上げます。

敬具

記

- 1 開催日： 平成 28 年 12 月 10 日（土）～11 日（日）＊どちらか 1 日の参加も可能です
- 2 内容： 別紙プログラム参照
- 3 会場： 12/10（土） メグレスホール（星総合病院敷地内）
12/11（日） ボラリス保健看護学院 実習室（星総合病院敷地内）
住所：郡山市向河原町 1 5 9 番 1 号
- 4 募集人数： 12/10～130 名（他職種参加含む）、12/11～50 名
- 5 参加対象： 言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の訪問リハビリテーション従事者および訪問リハビリテーションに興味のある方（各協会会員の方）
- 6 参加費： 1,500 円（福島県外の方は 2,000 円） ＊どちらか 1 日参加の方も同額です
- 7 申込方法： E-mail でお願いします。（宛先：fukushima.houmonrecha@gmail.com）
件名は、必ず「第 7 回福島県訪問リハビリテーション研修会申し込み」とし、本文に下記の①～⑩の事項をご記入の上、お申込ください。①氏名（ふりがな）②所属施設名（事業所名）③所在地④連絡先（電話番号・FAX 番号・メールアドレス）⑤職種⑥PT・OT・ST 協会の会員番号⑦生年月日⑧現職種の経験年数⑨訪問リハ業務の経験年数（経験ある場合）
- 8 申込締切： 平成 28 年 11 月 30 日（水）
- 9 その他： ・全プログラムを受講された方に修了書を発行します。管理者研修を受講する際に本修了書が必要となります。
・二日間を通しての受講を基本としますが、事情により一日のみを希望する方はメールにてお知らせください。
・PT・OT・ST 協会の履修ポイント取得等に関しては後日ご連絡します。 以上

第7回 福島県訪問リハビリテーション研修会日程およびプログラム

【日時】平成28年12月10日（土）～11日（日）

【場所】1日目：メグレズホール 2日目：ポラリス保健看護学院 実習室（星総合病院敷地内）

1 日 目	13:10～	受付
	13:25～	開会
	13:30～ 15:00	<p>講義「病院から在宅へつなぐ地域医療の可能性について」(仮)</p> <p>【内容】・星総合病院にて実践された早期退院事例の報告 ・医療から生活期のサポート体制の重要性 等</p> <p>【講師】福島県医師会 副会長 公益財団法人 星総合病院 理事長 星 北斗 氏</p>
	15:10～ 17:00	<p>シンポジウム「地域で支える医療と生活」</p> <p>【内容】・急性期から回復期そして生活期へと移行する中での各専門職としての考え方や関わり方を日々の実践報告を交えて学ぶ</p> <p>【座長】あづま脳神経外科病院 言語聴覚士 志和 智美 氏 【シンポジスト】介護老人保健施設オリオン 理学療法士 五十嵐 美智子 氏 三春訪問看護ステーション所長 看護師 佐藤 キクイ 氏 総合南東北病院 作業療法士 渡部 祐介 氏</p>
2 日 目	8:40～	受付
	9:00～ 10:30	<p>講義「生活期リハビリテーションにおける心理・行動・環境の視点からのアプローチ」</p> <p>【内容】・リハビリテーション専門職として心理・行動・環境の視点を持つことは重要である ・今回はそれらの視点からどのようにアプローチしていくか事例を含めて学ぶ</p> <p>【講師】南東北春日リハビリテーション病院 平野 雄三 氏</p>
	10:40～ 12:00	<p>講義「訪問リハで気になるリスク因子とその要因」</p> <p>【内容】・身体機能、内部疾患に焦点をあてたアセスメントの必要性 ・アセスメント方法</p> <p>【講師】総合南東北病院 舟見 敬成 氏</p>
	12:00～	休憩
	13:00～ 16:30	<p>講義「活動・参加に焦点を当てた目標設定」</p> <p>【内容】・活動や参加に焦点をあてた支援を展開していくうえで参考となる考え方を学ぶ (生活行為の目標設定において、作業療法士が大切にしているポイント)</p> <p>グループワーク「活動と参加のアイデアを共有しよう」</p> <p>【講師】介護老人保健施設 檜葉ときわ苑 木田 佳和 氏</p>
	16:30	閉会